

歴史に好奇心！市民勉強会

市民講座 古代氏族の実態—『新撰姓氏録』を読む—

古代豪族シリーズ

講師： 加藤謙吉先生（成城大学講師）

期間： 2012年1月～4月（月1回火曜日、日程は下記の通り）

日程： 1月31日、2月28日、3月27日、4月24日

時間： 6時半～8時半

募集人員： 若干名（お問い合わせください）

会場： 北とぴあ 803会議室

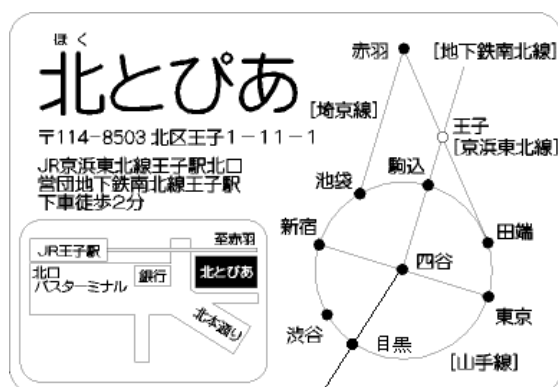
会費： 各回2,000円（資料代を含む。4回分前金も可。）

【講師からのコメント】

いわゆる畿内政権論の視座に基づくと、地方豪族は律令国家前段階の大和政権の時代から、畿内勢力によって圧倒され、国政の中枢から疎外されていたとみられています。

このような学説に対しては、すでに一部で批判が加えられていますが、私も近年、地方豪族の政治参加のあり方を検討するうちに、畿内政権論的な考え方に疑問を抱くようになりました。

新たなシリーズでは、地方の国造・伴造層の中央政治との関わりを通して、この問題を検討し、彼らの置かれた政治的立場を解明していきたいと思っています。（加藤謙吉）



この講座には、どなたでもご参加いただけます。お気軽に声をおかけ下さい。

Mail: QWR07752@nifty.com

URL: <http://homepage1.nifty.com/sawarabi/>